



姉体地区 地域計画 課題と将来の方向性 ダイジェスト版

【姉体地区の農用地等面積】 468.5 ha

うち 【田】 395.5 ha 【畑】 71.5 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 387.6 ha)

- ・ 今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 60.5ha
- ・ 姉体地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 83.2 ha
- ・ 主な生産品目：水稻、大豆、ピーマン

(令和7年8月 26 日現在)

地域農業の課題

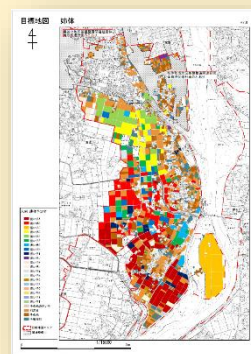
―1【姉体北】(上姉体、北姉体、上島、姉体中央)

- ― 基盤整備は進むが一部畑地は未整備(効率性・環境条件の違い)
- ― 水稻主体も畑は排水悪、ぬかるみ圃場あり(作業効率・品質低下)
- ― 地区外居住者保有圃場・放棄地増(担い手不足・耕作放棄地問題)
- ― 太陽光発電施設設置箇所増(圃場の利用変化)
- ― シカ・クマ・タヌキ等鳥獣被害(野生動物による農作物被害)

―2【姉体南】(宿、上野、下姉体、姉体南方)

- ― 基盤整備済だが一部未整備圃場あり(整備の不均一)
- ― イノシシ・ニホンジカ・カモシカの被害増大(鳥獣被害防止策)
- ― 今後の担い手不足予測 → 担い手確保必要(人手不足への対応)
- ― 農地の集約化・高付加価値化必須(作業効率・経営安定)
- ― 太陽光パネル設置箇所でカメムシ等虫害のおそれ(新たな生物被害)

姉体地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事ありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょうか。

地域農業の方向性

―1【姉体北】(上姉体、北姉体、上島、姉体中央)

- ― 基盤整備事業の継続による農地集積・集約
- ― 担い手高齢化→中間管理機構活用をした担い手への面的集積を促進と新規担い手確保。農業生産法人は農作業受託も積極的に取り組み、法人の雇用環境の向上を図る
- ― 北上川沿いの鳥獣生息→草刈り・緩衝帯整備、ビオトープ化等の多面的活用

―2【姉体南】(宿、上野、下姉体、姉体南方)

- ― 基盤整備事業活用の農地集積・集約の推進
- ― スマート農業技術(自動トラクタ・田植機等)積極導入、若者が働きやすい環境へ
- ― コメのブランド化・輸出対応による農産物の高付加価値化
- ― 有害鳥獣侵入防止対策の連携強化

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室(TEL 0197-34-2371)

